

発行責任者
全日本年金者組合
鎌倉支部
鎌倉市台1438-3
飯田 洋
TEL/FAX
47-9720

年金の仲間 鎌倉ニユース

ホームページ 鎌倉・年金の仲間 & <http://nenkin-kamakura.sakura.ne.jp>

消費税によらない最低保障年金制度を実現させよう
不公平なく移行できる2階建ての最低保障年金を
無年金・低年金者も最低年金を

85回メーデーに20人が 元気に参加

5月1日、働くものの生活と権利を守り、平和と民主主義のために団結し、たたかう決意をアピールする日として年金者組合鎌倉支部から20人が海浜公園に参加しました。今年のメーデーは安倍政権が、秘密保護法の強行や憲法九条の解釈改憲のゴリ押しなど、日本を再び戦争する国への大転換をめざすなか、その一方で消費税の8%引き上げを強行するなど、平和と民主主義、国民生活破壊に対する怒りの声が会場をつつみましました。



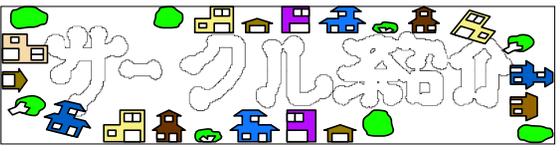
勢揃いの年金者の仲間たち

主催者あいさつでは安倍政権の暴走政治ストップ、労働者の大幅賃上げ、中小企業には政府の援助、非正規労働者を正規雇用にしてこそ景気が回復すると強調されました。争議団の紹介では「資生堂/アンフィニ争議支援共闘会議」と「JAL争議団」から不当解雇とのたたかいの訴えを受け、今年新たに「県立大船フラワーセンターの存続を求める会」から県立施設として存続の訴えがありました。



訴えるアンフィニの仲間

参加団体の一言アピールでは各団体がそれぞれの立場から労働条件改善、新たな給与削減の撤回、原発再稼働反対、憲法を守る運動、核兵器禁止条約の取り組み、横須賀の原子力空母問題等の発言がありました。年金者組合鎌倉支部代表からは対市要求の「高齢者のバス券購入事業の継続、ゴミの有料化は行



最近ドイツオープンとスペインオープンで日



堂々1位のメーデーコンクール

わなないこと、肺炎球菌ワクチンへの補助を行うこと」を訴えました。メーデーコンクールはうま年の「ぬいぐるみ作戦」でうまくいきました。今回復活したメーデー

本の一三歳の女子のペア、平野美宇と伊藤美誠が連覇を果たしたことをご存知ですか。これからの活躍が楽しみです。卓球は高齢になっても無理をしななけらば続けられるスポーツです。なにより楽しみながら身体を動かし、良い汗をかくことで健康維持に役立つています。
(木内四郎)

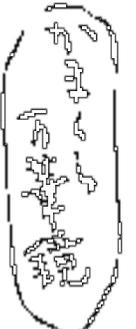
プラチナ卓球

「県立フラワーセンター 植物園の存続を求める会」からのお願い
同封の署名にご協力下さい。
6月1日、学習会を計画しています。ご参加をお願いします。
第3回 戦跡巡りと戦争体験のお話
8月5日(火)9時 玉縄龍王寺門前、捕虜収容所跡地など、玉縄地域の戦跡巡りと11歳 戦争の中で、兵隊づくり、東京大空襲などの体験のお話



闊歩も汗だけで

コンクールでは賞金5000円(1位)をめざし、10人の仲間と準備作業を行いました(4月28日)、見事1位になりました。デモ行進では年金者組合鎌倉支部の参加者は馬を先頭に手作りのプラカードを身にまとい、太陽が照りつけるなか若宮大路を行進し、鶴岡八幡宮にて解散しました。その後、仲良く昼食を。参加者の皆さん暑い中ご苦労様でした。
(小林 茂)



この記事が載るころは首相の私的諮問機関に過ぎない「安全保障の法的基盤の再構築に関する懇談会」(安保法制懇)の報告書はすでに出されているはず。それを受けて、夏までの閣議決定という道筋が描かれています。集团的自衛権行使容認・解釈改憲には、立憲主義の立場からも、保守的立場の人々をはじめ到底許されないと意見が、ほうはいと起っています。憲法9条をめぐる攻防は重大な局面を迎えることとなりました。朝日4月22日付は解釈改憲について、今国会中の変更は「不要」の68%が「必要」の17%を圧倒。集团的自衛権行使そのものについても「反対」が56%、賛成は27%でした。国民の批判の高まりを前に政府自民党は「限定的機容認」論を持ち出して来ましたが、こんな状況を前にして、私たちはどうすべきなのか、「この憲法が保障する自由及び権利は国民の不断の努力によってこれを保持しなければならぬ」(憲法12条)。答えは自明です。
(洋)

4月25日 年金学習会特別編 アメリカの生活事情

外国の年金や医療の実態などの講演としては、1回目のロシアの現状、2回目の中国の事情に続き3回目です。



講師の自己紹介

今回はアメリカの生活事情を学習しました。講師のリンカン・ベルさんは、林の間に鈴の絵を描き、自己紹介され、とてもユーモアのある出だしでした。沢山の内容のなか、特にアメリカの医療の現状は、会場の参加者がアメリカに在住したときの経験談も報告され、大変面白い現状であること

とが、改めて感じられました。参加者は講師を含め31人でした。

5月9日〜3日間市民活動の日 視野が広がるような感じ

「鎌倉市民活動の日」フェスティバルが鎌倉生涯学習センターで行われました。昨年の参加団体は約70団体でしたが、第16回を迎えた今年は約80団体に増えました。鎌倉支部は写真で支部の活動を紹介し、手芸サークルの作品を展示しました。また、社会保険労務士の夏野先生、西田先生にお願いをし年金相談

の活動を紹介し、手芸サークルの作品を展示しました。また、社会保険労務士の夏野先生、西田先生にお願いをし年金相談

=おしゃべりサロン=
4月・5月・6月生まれのお誕生祝と新会員歓迎会を兼ねた親睦会です。お気軽にご参加ください。
日時 6月28日(土)13時~15時30分
場所 新富会館
参加費 1000円
申込み・お問い合わせ 吉原46-3957 高野46-3757



相談を受けるお二人

吉原 捷利

県立フラワーセンター大船植物園 馴染み深い場所なくさないで!

私たちに馴染み深い大船フラワーセンター(以後FC)が県財政「見直し」の中で存続の危機となつていきます。このことを知った市民による「県立FC大船植物園の存続を求める会」が急遽、発足。どのように運動を盛り上げ、貴重な場所を守るかで議論白出でした。6月の県議会に署名を



フラワーセンター前での訴え

第6回春の墓前祭4月24日 むこうでの仲間はず

参加しました。

伍淑子

4月24日、南葉山霊園で行れ、式典では、新たに合葬されたご家族の方々ははじめ、220名が参列。納骨式は、青空の下、合葬者の紹介、納骨、全員で黙祷し、その後、墓前祭に移りました。30分でしたが、ナマの音楽演奏や合唱もあり賑やかなひとときでした。今年で納骨者は481、刻名72計553人になりました。墓前祭終了後は、よこすか平安閣で懇親会が行われ、102人が参加。故人を偲びました。鎌倉支部からは5人が

編集後記

安倍政権の暴走、怖さ募る。「憲法解釈」もあそこまで解釈すると、日本国憲法の上に「限定的」も解釈でどうにでもなると感じるの私だけか。

年金受給日宣伝行動

4月15日、年金受給日の宣伝と署名行動を11人の参加で実施しました。年金が減額されていますが、4月から消費税の増税、病院窓口での負担増、介護保険の改悪など高齢者にとって許しがたいことが起きている中での受給日でしたが、その怒りは短時間ながら、250枚のピラ受け取りと50筆の署名に表れていました。次回は6月13日(金)アップル前10時半からです。多数の組合員のご参加をお待ちしています。

も5万円を超えました。参加者は延べ36人。「こんな面白い署名活動ははじめて」とみんな元気になりました。植物園の機能をもつ大船FCがどのような施設なのかを知ろうと6月1日に「学習会」を企画しました。年金者組合としてもカメラウォークや花ハイクで利用しています。運動を広げて、存続を実現させましょう。

伍淑子

5月4・5・6日の3日間大船植物園の存続を求める署名活動を行った。あなたの廻りの方の署名を集めて下さいと訴え、沢山の方に用紙を持ち帰ってもらった。今その用紙が続々と送られてくる。郵便料金まで負担して。その真摯な感動!

=たすきりレー= 玉縄在住 お潮代(チヨ)さん

平成2年に鎌倉に来て住民となり、年齢のことを気にした事のないうちに80歳になつてしまいました。声をかける事、ふれあい大切。人間はふれあいが必要なですね。相手の方がどう友愛を示すかもあるけど基本的には声をかけようことみんな元気になつていくのかもしれない。そう思うととても楽しく、私の職場は「ふれあいの場」「元気の場」となっています。私はもとナースの仕事をしていました。今は健康関連の事に携わっています。自分はこの目標をもって人生を歩む。早寝早起きで生活のリズムを崩さないで、自分で自分の健康を守りましょう。

俳句

パン焼いて愛鳥週間はじまりぬ
電波の日「赤い目玉の鳩あゆむ
郵便のバイクゆるゆるの豊栗坊主

けし坊主

内田秀子